



法人

ふちのう

2020 / 新春 第72号



亀山 秀景画伯 素盞鳴神社 奉納絵馬

公益社団法人 府中法人会

府中市元町 445-1 府中商工会議所会館 2F  
Tel.(0847)46-3343 Fax.(0847)45-0701  
URL [www.hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/fuchu/](http://www.hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/fuchu/)

# 新春 対談

府中税務署長  
たにもと  
**谷本**

(公社)府中法人会 会長  
はじめ  
**肇 & 貝原 潤司**

**司 会** 新年あけましておめでとうございます。  
新年にあたり、トップ対談を法人会の広報誌「法人ふちゅう」に掲載し会員の皆様にご紹介したいとの思いから、早々にお邪魔を致しましたので宜しくお願いいたします。

対談の司会は広報委員会担当副会長の西原が努めますので宜しくお願いします。



**会 長** 谷本署長さんには府中税務署の第69代目の署長として7月に赴任され、早6か月が経過しましたが、府中税務署管内の印象はいかがでしょう。

**署 長** 昨年の7月に着任して早いもので半年が経過しました。これまで、各関係民間団体の活動を通して、貝原会長をはじめ関係民間団体のたくさんの方々とお話する機会をいただきました。

皆様とお話した率直な感想を申し上げますと、税務行政に対して非常に深い理解があり、また、それぞれ会の活動に真面目に一生懸命取り組んでおられるということです。

特に、府中法人会におかれましては税の啓発活動や社会貢献活動に積極的に参加されており、税務署長としては、非常に心強く思うとともに、大変

良い環境の下で仕事をさせていただいていると感じています。

一方、国府まつり、食博などの地域の行事にも参加させてもらいましたが、皆さん郷土に誇りを持ち、地域のことをよく考え、いろいろな取り組みをされておられるように感じております。

「国府」が物語るとおり、歴史と文化にあふれる街であり、当署管内には、オンリーワン、ナンバーワン企業や100年以上の歴史のある企業がたくさんあります。皆さん自社の発展だけでなく、地域の発展にも貢献されており、お話をさせていただく中で、長い歳月を経て培われたものづくりの伝統の技をお聞きして、改めて「ものづくりの気風」を日々感じております。



**司 会** 谷本署長さんには着任早々に、高尾法人課税第一部門統括官さんと一緒に府中法人会のすべての支部研修会にご参加いただきましたが、どのような印象を持たれましたか。

**署 長** 全支部の研修会に参加させていただきました。まずは、私の拙いお話にお付き合いいただきありがとうございました。

研修会では、「税務行政の将来像」、「日本産酒類」をテーマとした卓話のほか、昨年10月に導入されました「消費税軽減税率制度」についての税務研修を行ったわけですが、各支部とも数多くの会員の皆さまにご出席いただき、改めて会員の皆様の法人会活動に対する熱意を強く感じました。

また、会員の皆様とお話する機会もいただき、支部における熱心な活動や地域の特色などのお話を身近にお聞きすることができ大変有意義な機会でした。

**会 長** 昨年は消費税増税と軽減税率制度が実施されましたが、消費税の軽減税率制度の実施にあわせて、仕入税額控除制度は、令和5年（2023年）9月までの間は「区分記載請求書等保存方式」に変更され、更に、令和5年10月からは「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」へ変更となりますが、概要と留意点について教えてください。

**署 長** 消費税及び地方消費税（以下「消費税等」といいます。）の税率は、令和元年10月1日に8%から10%に引き上げられました。また、これと同時に、「酒類・外食を除く飲食物品」と「週2回以上発行される新聞で定期購読契約に基づくもの」を対象に消費税の軽減税率制度（8%）が実施されました。

令和元年10月1日から令和5年9月30日までの「区分記載請求書等保存方式」では、消費税等の税率が軽減税率（8%）と標準税率（10%）の複数税率になりますので、事業者は、消費税等の申告等を行うために取引等を税率ごとに区分して記帳するなどの経理（以下「区分経理」といいます。）を行う必要があります。

また、これまでも消費税の仕入税額控除を適用するためには、帳簿及び請求書等の保存が要件とされていましたが、令和元年10月1日以降は、こうした区分経理に対応した帳簿及び請求書等（区分記載請求書等）の保存が要件となります。

令和5年10月1日からは、複数税率に対応した仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式」（いわゆる「インボイス制度」）が導入されます。「適格請求書等保存方式」の下では、帳簿及び適格請求書発行事業者として税務署長の登録を受けた課税事業者から交付を受けた適格請求書などの請求書等の保存が、仕入税額控除の適用を受けるための要件となります。

なお、適格請求書を交付しようとする課税事業者は、適格請求書発行事業者として登録を受ける必要があります。その登録申請は、令和3年10月1日からとなります。

**司 会** 今日は谷本署長さんには貴重な時間を設

けていただき、感謝申し上げます。最後に府中法人会に対して、今後、望まれることはいかがでしょうか。

**署 長** 府中法人会におかれましては、貝原会長の強いリーダーシップのもと「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、会員の皆さまのご熱意とご努力により着実に発展を続けられておられます。

特に、組織率は長年にわたり全国でもトップクラスを維持されておりますが、理事会、組織委員会、支部役員会等に出席させていただき、高い組織率を維持することの大変さを改めて感じました。役員の皆様や会員の皆様のご熱意とご努力に頭が下がる思いです。

また、正しい税知識の普及や納税意識の高揚を図るため、租税教室への講師派遣や税制講座等の研修会活動、「府中学びフェスタ」での税金クイズ、JR府中駅前での「税を考える週間」の広報活動など熱心に税の啓発活動を展開されるほか、小学生を対象とした能楽授業などの社会貢献活動にも積極的に参加され、単位法人会のモデルとしても高く評価されており、更なる発展にご尽力されることを期待しています。

私どもとしましては、改正消費税法の対応として、昨年10月の改正前までは、軽減税率制度に関する周知広報等を実施してきたところですが、現在は、初回申告に向けて区分経理や記帳の仕方に関する周知・広報、丁寧な記帳・申告指導など、事業者の皆様の適正申告に向けた取組を行うとともに制度の定着を図っているところでございます。

そうした中、税務行政のよき理解者である法人会の存在は益々重要であり、十分な意思疎通を図りながら、これまで以上に信頼と協調関係を深めてまいりたいと思いますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





# 令和元年 度 納税表彰

## おめでとうございます



国税の申告と納税及び租税教育等に関して、功績顕著な方を表彰し、受賞者の皆様を他の模範として広く周知することを目的とした納税表彰に府中法人会より6名の会員が選ばれ、表彰式に臨みました。

開催日：令和元年11月15日（金） 開催場所：府中商工会議所会館1階ホール

### 府中税務署長 感謝状



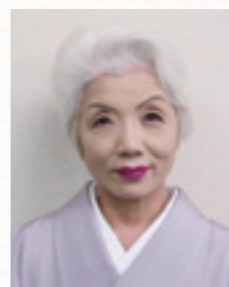
理事  
美田 雅彦様  
（有）美田工務店



理事  
橘高 義則様  
（株）博 善



前 青年部会 部会長  
内海 和浩様  
（株）内海機械



前 女性部会 部会長  
田邊 久美恵様  
（株）ヤマワ



事務局  
門田 泰明様  
法人会事務局長

### 府中税務署長 表彰状



理事  
瀬戸田 博之様  
瀬戸田電気（株）



谷本税務署長あいさつ



納税表彰式





Week to think about tax

# 税を考える週間

## 『税制改正に関する提言』を国・地方自治体に行っています 提言活動

### 提言活動の内容

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のオピニオンリーダーとして税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言を行っています。

法人会の提言のうち、法人税率の引き下げ、事業承継に関する税制の創設などが実現し、中小企業の活性化に資する税制の構築に寄与しています。

## 令和2年度税制改正に関する提言に基づくスローガン

### 【総論】

- ・経済の再生と財政健全化を目指し、歳出・歳入の一体的改革を！
- ・適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！

### 【法人税】

- ・中小企業は日本経済の礎。活力向上のための税制措置拡充を！

### 【事業承継税制】

- ・中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！

府中市 令和元年11月29日(金) 午後1時30分より貝原潤司会長・小川健治税制委員長が小野申人府中市市長・加藤吉秀市議会議長を訪問し「令和2年度税制改正提言書」を手交しました。

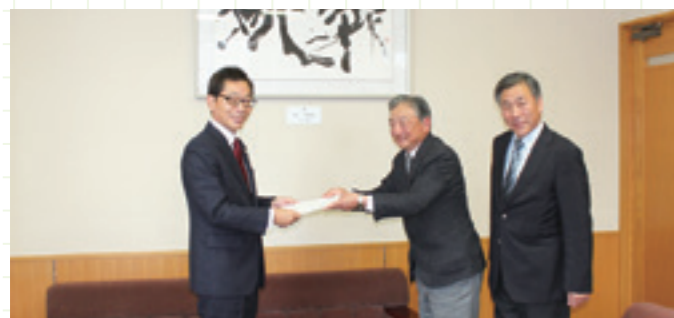


府中市市長・議会議長へ提言書手交

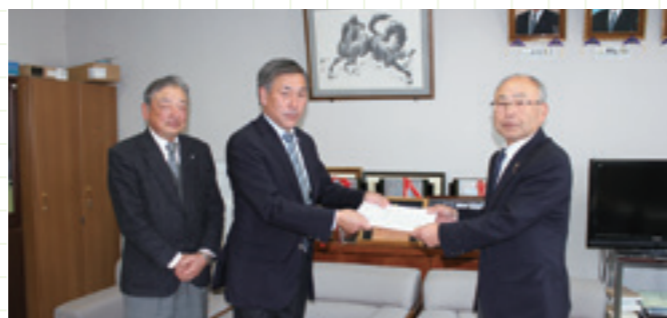


提言内容説明

神石高原町 令和元年11月21日(木) 神石高原町役場に延岡博行常任理事・美田雅彦理事が入江嘉則神石高原町長・松本彰夫町議会議長を訪ねて「令和2年度税制改正提言書」を手交しました。



神石高原町長へ提言



神石高原町議会議長へ提言

## 税金街頭 PR 活動(青年部会) 11月13日(水) JR府中駅にて



11月13日(水) JR府中駅において、乗降者300人に対して「税を考える週間」のPR活動を行いました。府中税務署の谷本署長をはじめ税務署の幹部職員・e-Taxのマスコットキャラクター イータくんと税務協力団体のメンバーにて実施しました。



### 【府中税務団体連絡協議会】とは

目的：府中税務署管内の税務関係民間団体の緊密な連携協調を図り、税務行政の円滑な運営に協力するとともに、地域経済の活性化を図る

構成員：府中管内納税貯蓄組合連合会・府中税務署管内青色申告会連合会  
公益社団法人 府中法人会・府中間税会・中国税理士会 府中支部

## 相続税無料相談会 11月16日(土) 府中天満屋・福山北商工会3F会議室にて

11月16日(土) 府中天満屋と福山北商工会3F会議室にて終日にわたり、中国税理士会府中支部の税理士のご協力により相続税の無料相談会を実施しました。

相続対策といえば!!

『相続税をいかに減らすか』と思っておられる方が大半だと思われていますが、重要なポイントが3つに集約されます。

1. 争族対策
2. 節税対策
3. 納税対策





# 租税教育活動

## 租税教育の基本的な考え方

国民が租税の役割や申告納税制度の意義、納税者の権利・義務を正しく理解し、社会の構成員として社会のあり方を主体的に考えることは、民主国家の維持・発展にとって極めて重要なことです。

特に、若年層に対する税の啓発活動（租税教育）については、学校教育を中心に、社会全体で継続的・段階的に取り組む必要があります。

## 法人会中核事業の租税教室

租税教室とは

次代を担う児童・生徒に、税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、納税者として国のあり方を主体的に考えてもらうことを目的に行う出前授業。

府中法人会から租税教育委員が各学校に出向き、講師として教壇に立ちました。

### 小学校 租税教室 内容概要

小学校は「税金が使われているもの」・「税金が使われていないもの」にマグネットを使用し、分ける作業をみんなで相談して考え、税金が無い世界だと、みんなの生活は果たして楽になるか？を考えました。

**問** みんなが毎日学校で勉強するために、一人当たり毎月いくら税金が使われているか？

**答** 小学生一人当たり、月約 74,200 円の税金が使われている 1 年間にすると、約 89 万円の税金がつかわれ、6 年間では約 534 万円税金が使われている。

### 府中学園

講師  
北川 浩一郎さん



### 国府小学校

講師  
宗藤 正典さん



### 栗生小学校

講師  
棗田 和子さん



### 旭小学校

講師  
宗藤 正典さん



### 南小学校

講師  
真田 恭行さん



### 新市小学校

講師  
櫻木 正彦さん





## 油木小学校

講師  
佐々木 貴規さん



### 中学校 租税教室 内容概要

中学校は5～6人のグループで公立高校の過去の入試問題を出題し、正解すれば賞金として模擬紙幣を渡し、5問の合計賞金額を所得税確定申告書に記載して模擬紙幣で所得税を税務署に収めることを体験。

## 上下中学校

講師  
前原 正さん



## 神石高原中学校

講師  
佐々木 貴規さん



## 三和中学校

講師  
佐々木 貴規さん



## 新市中央中学校

講師  
下川 高広さん  
松葉 耕二さん  
櫻木 正彦さん  
児玉 芳典さん



# 令和元年度 租税教育推進校等・租税優秀作品表彰

令和元年11月13日(水) 府中商工会議所会館にて開催

府中税務署管内の中学生を対象に、税についての作文・習字・標語の優れた作品の表彰式を生徒29名参加により開催しました。



左より貝原法人会会長、作文の瀬戸山さん、  
標語の松崎さん、習字の小川さん



法人会会長賞の授与



表彰会場風景



租税教育推進校等・租税優秀作品表彰



税に関する中学生の標語

公益社団法人府中法人会 会長賞

府中市立第一中学校 3年 松崎 由茉

『税金を 学び考え行動し  
きちんと知って 豊かな社会』